

PRESS RELEASE

【IT 技術トレンドに関する調査】

「ストレージ仮想化」へのニーズが増加し、昨年より 12 ランクアップ*

－ 「クラウドセキュリティ」、「VPN」、「電子証明」も依然として高いニーズ -

【2022 年 7 月 15 日】

人財サービスのグローバルリーダーである Adecco Group のグループ会社でテクノロジーソリューション事業を展開する Modis 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：川崎 健一郎、「以下、Modis」）は、この度、企業のエンジニア採用担当者 900 名を対象に「今後、現場においてニーズが高まると予想される IT 技術やサービス」についてアンケート調査を実施しました。

 今後、現場におけるニーズが高まると予想される IT 技術やサービスについて

OS・サーバ・ストレージ・データベース分野



- 1位 **Windows11**
- 2位 ストレージ仮想化
- 3位 **AWS**
- 4位 **iOS**
- 5位 **Windows10**

ネットワーク・セキュリティ運用分野



- 1位 **クラウドセキュリティ**
- 2位 **VPN**
- 3位 電子証明書
- 4位 **5G**
- 5位 統合運用ツール

手法／開発／DS／言語



- 1位 **人工知能 (AI)**
- 2位 データサイエンス
- 3位 **JavaScript**
- 4位 **Java**
- 5位 機械学習

ツール／SaaS環境



- 1位 **Office365**
- 2位 サイボウズOffice10
Garoon / kintone
- 3位 **Google Workspace**
- 4位 **Slack**
- 5位 **Salesforce**

【調査結果詳細】

【OS・サーバ・ストレージ・データベース分野】

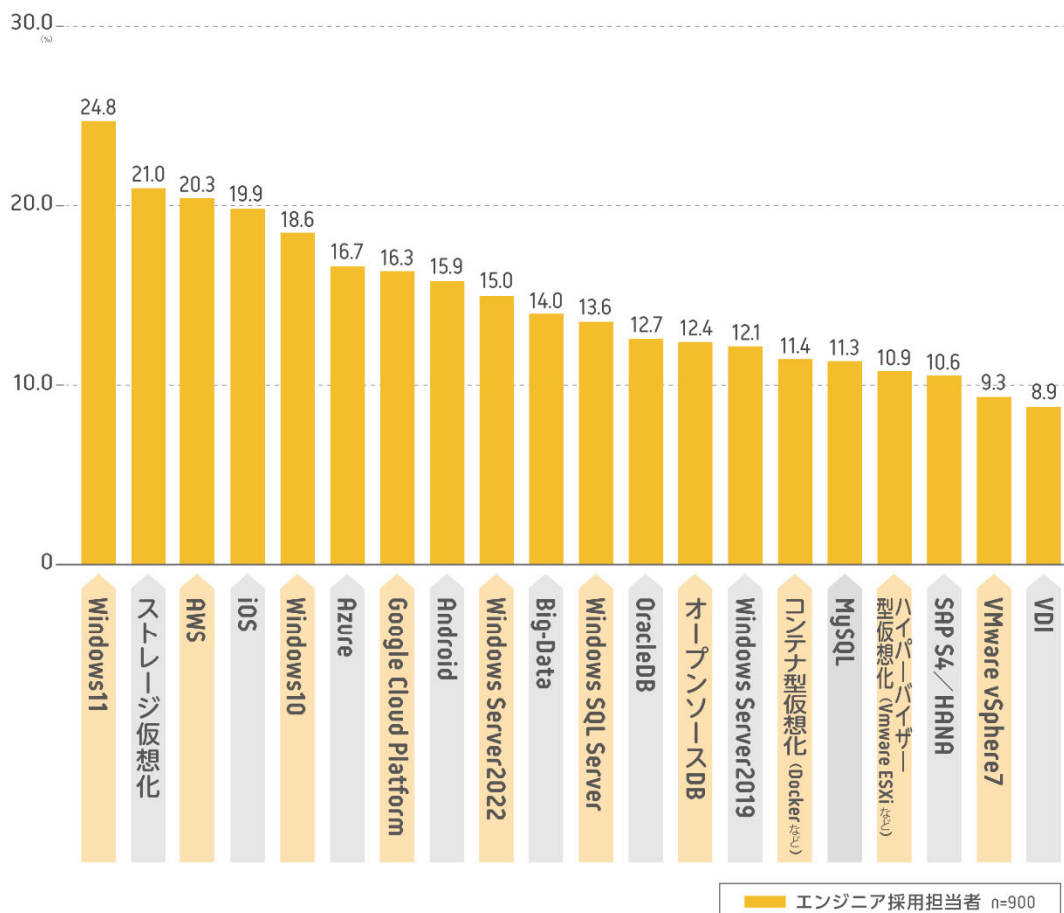
1位) Windows11、2位) ストレージ仮想化、3位) AWS

企業のエンジニア採用担当者 900 名が、「OS・サーバ・ストレージ・データベース」の分野で今後ニーズが高まると回答した1位は、「Windows11」、2位「ストレージ仮想化」、3位「AWS」という結果になりました。昨年10月に「Windows11」がリリースされ、今後のシェア拡大が予想されることから、今回の調査では1位になりました。[昨年の調査](#)では、「ストレージ仮想化」は14位で、今年は大幅に順位を上昇させました。

現在、社内で蓄積されるデータ量が加速的に増加していることに伴い、その活用が必須となっていることに加え、大手ソフトウェア企業によるシステム製品のサポート終了の発表などもあり、企業はレガシーシステムからの脱却が求められています。また、ストレージの仮想化により利用効率の向上や運用負荷の軽減を期待していることがうかがえます。

今後、現場におけるニーズが高まると予想されるIT技術やサービスについて

OS・サーバ・ストレージ・データベース分野



【ネットワーク・セキュリティ・運用分野】

1 位) クラウドセキュリティ、2 位) VPN、3 位) 電子証明

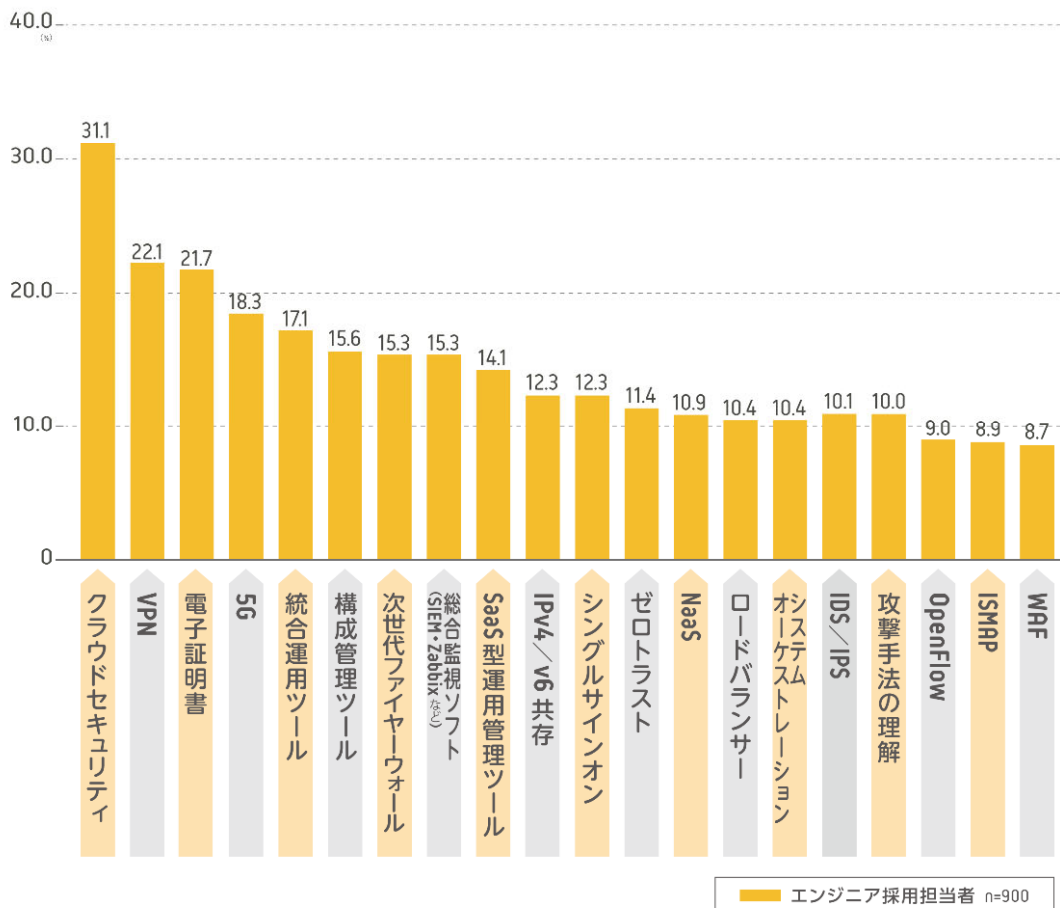
「ネットワーク・セキュリティ・運用」の分野で、今後ニーズが高まると回答したものは、1 位「クラウドセキュリティ」、2 位「VPN」、3 位「電子証明」という結果になりました。これは昨年の調査の上位 3 つと同様の項目です。2021 年 9 月に総務省から『クラウドサービス提供における情報セキュリティ対策ガイドライン（第 3 版）』^{※1} が発表されており、クラウドセキュリティに関する知見は、今後ますますエンジニアに求められるようになることが予想されます。

※1：総務省『クラウドサービス提供における情報セキュリティ対策ガイドライン（第 3 版）』。

https://www.soumu.go.jp/main_content/000771515.pdf

今後、現場におけるニーズが高まると予想される IT 技術やサービスについて

ネットワーク・セキュリティ・運用分野



【手法／開発／DS／言語】

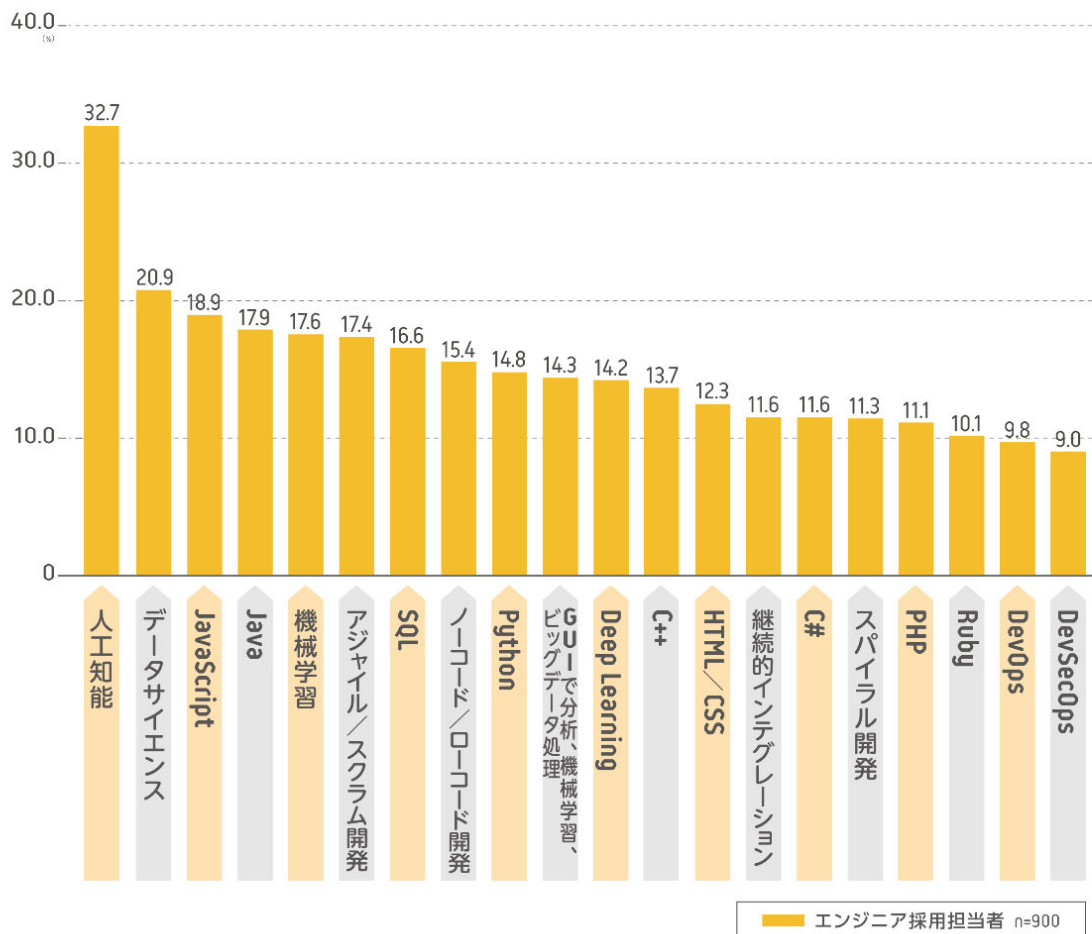
1位) 人工知能 (AI)、2位) データサイエンス、3位) JavaScript

「手法／開発／DS／言語」の分野で、今後ニーズが高まると回答したものは、1位「人工知能(AI)」、2位「データサイエンス」、3位「JavaScript」という結果になりました。労働生産人口の減少による人財不足への課題感が大きく、人工知能への期待が高まっていると考えられます。製造業、カスタマーサポート、デジタルマーケティング等、あらゆる分野や業種で人工知能やデータ活用のニーズが拡大しており、今後はそうした知見を備えたエンジニアへのニーズがより高まることが予想されます。

今後、現場におけるニーズが高まると予想されるIT技術やサービスについて



手法／開発／DS／言語



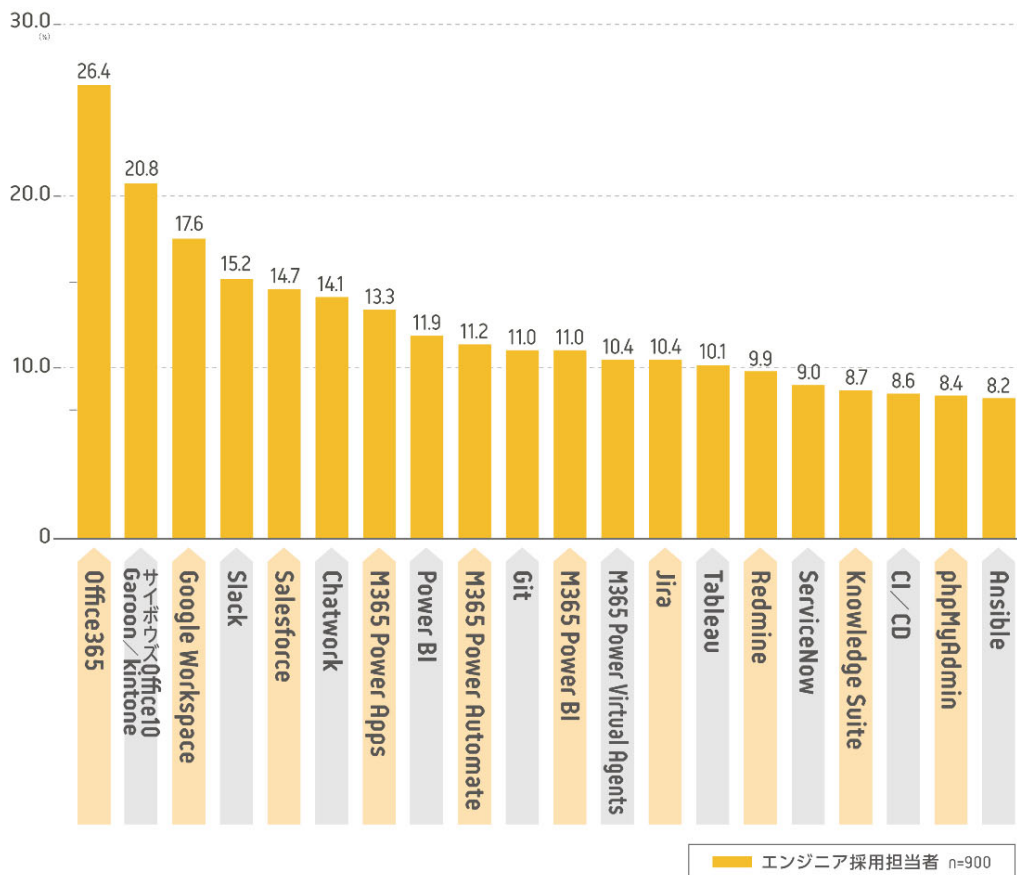
【ツール／SaaS 環境】

1位) Office365、2位) サイボウズ Office10、3位) Google Workspace

「ツール／SaaS 環境」の分野で、今後ニーズが高まると回答したものは、1位「Office365」、2位「サイボウズ Office10 Garoon/kintone」、3位「Google Workspace」という結果になりました。SaaS 環境のようなクラウドサービスへのニーズは今後も高まることが予想されます。特に上位3つのサービスは、多機能なクラウドサービスという特徴があり、会社のシステム基盤としてのクラウド利用が高まっていると考えられます。

今後、現場におけるニーズが高まると予想されるIT技術やサービスについて

ツール／SaaS環境



【調査概要】

調査対象： 企業のエンジニア採用担当者

サンプル： エンジニア採用担当者（正社員 900 名）

調査方法： インターネット調査（楽天インサイト株式会社）

実施時期： 2022 年 5 月 28 日～5 月 30 日

※回答結果はパーセント表示を行っており、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出しているため、各回答の合計が 100% にならない場合があります。

Modis 株式会社について

Modis 株式会社は、人財サービスのグローバルリーダーである Adecco Group の一員で、約 8,400 名のエンジニアとコンサルタントを擁する、国内トップクラス規模のテクノロジーソリューション事業者です。IT とエンジニアリングの専門知識を結集し、Tech Consulting、Tech Solution、Tech Talent、Tech Academy の 4 つのサービスラインからなる独自のエンドツーエンドソリューションを提供しています。テクノロジーと課題解決力を通じてスマートインダストリーの発展に貢献し、個人と組織がともに躍動できる社会の実現を目指しています。

【Modis ウェブサイト】 <https://www.modis.co.jp>

【「バリューチェーン・イノベーター」について】 <https://www.modis.co.jp/client/service/vi>

【本件に関するお問い合わせ先】

Adecco Group Japan 広報部

Tel. 050-2000-7024